東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所 2023年度 パフォーマンス向上会議情報(2023年11月7日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の 不具合が対象になります。

2023年11月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1 1	【高性能多核種除去設備の前処理フィルタベント弁の動作不良について】 当社運転員が、免震重要棟集中監視室において、高性能多核種除去設備前処理(A)系のフィルタベント弁の異常を示す警報の発生を確認。 現場確認の結果、当該フィルタベント弁用の電磁弁の動作不良と推定。 前処理フィルタ(B)系が使用可能であり、高性能多核種除去設備の運転に影響なし。 今後、当該フィルタベント弁の交換を実施する。	GⅢ	11月4日
2	【東日本大震災以降使用していない機器からの冷媒漏えいについて】 協力企業作業員が、3号機ホールドアップ建屋、4号機廃棄物処理建屋、プロセス主建屋、工作機械建屋に 設置されている、東日本大震災以降使用していない冷凍機等から冷媒の抜き取り作業を実施したところ、17台の 機器で冷媒の漏えいを確認。 機器に目立った損傷は無いため、原因は経年劣化によるものと推定。 冷媒の漏えいについては、福島県相双地方振興局へ報告済み。 なお、東日本大震災以降使用していない機器については、冷媒の抜き取り作業を計画しており、 残りの機器においても順次抜き取りを実施予定。	GШ	11月2日